

「令和 6 年度孤独・孤立対策担い手育成支援事業交付金」事業実施報告補足資料

一般社団法人気仙沼まちづくり支援センター

【実施内容・方法】

1. 「気仙地域孤独孤立対策ネットワーク会議」の定期開催

目 的：

地域で活動するNPO等の環境が整備され、孤独・孤立を抱える住民に継続的にサービスが提供できるよう、令和 6 年度に「気仙地域孤独・孤立対策ネットワーク会議」を設立し、3 地域の市民活動支援中間支援組織による会合を定期開催した。

実施方法：対面とオンライン併用、記載以外にも適宜メール・電話で実施

開催概要：計 11 回開催

- ①8/9(対面) ②8/27 (対面)、③9/18 (対面)、④9/26 (オンライン)、⑤10/4 (オンライン)、
⑥11/5 (オンライン)、⑦12/11 (オンライン)、⑧1/14 (オンライン)、⑨1/14 (オンライン)、
⑩2/4 (オンライン)、⑪2/28 (オンライン)

2. 気仙地域全体を対象にしたNPO等向け担い手育成研修、ネットワーキングの実施

目 的：

同一分野で活動する団体の気仙地域でのネットワーク化と活動基盤の強化を図るため、活動団体のニーズに合ったNPO等に向けた研修会を実施する。孤独・孤立化リスクの高い「高齢者」、「ひとり親世帯」、「障がい者」の各分野で活動する団体を対象とした分野や市域を越えた研修・ネットワーキングを推進する。

実施方法：

(1) 「分野別研修会」「分野別交流会」の開催（参加想定：各回 30 名）

孤独・孤立対策、ノウハウ共有、対人スキル向上と、分野別ネットワーク構築を目指して開催
※当初は、孤独・孤立化するリスクの高い「高齢者」「ひとり親世帯」「障がい者」を想定していたが、「高齢者」→「子ども」、「ひとり親世帯」→「女性」に分野を変更、それぞれの分野ごとにテーマを設けた研修会を開催した。

- ①2/5 (水) 10:00～「子ども」分野研修・交流会開催（会場：陸前高田市民文化会館 ルーム 1）

『「孤育て」防止！子育て世帯を地域で支える』

講 師：佐藤 昌幸 氏（NPO法人 Future seeds 理事長）

参 加：18 名

- ②2/5 (水)「女性」分野研修・交流会開催（会場：陸前高田市コミュニティーホール 中会議室）

『そのひとらしく、いきいきと過ごせる「居場所」とは』

講 師：柏原 としこ 氏（特定非営利活動法人やっぺす 共同代表理事）

参 加：11 名

- ③2/28 (金)「障がい者」分野研修（会場：キャッセン大船渡コミュニティスペース）※中止

『多様なちがいがつくる居場所とは』

講師：一般社団法人 COCO-ARUBA 代表理事 高橋 早苗 氏

一般社団法人 ito 代表理事 藤村 千沙 氏

2/28（金）に予定していた前述の研修会は、大船渡で2/19（水）、2/25（火）、そして2/26（水）に発生した山林火災の影響により、開催できる環境にないと判断、話し合いの上で開催の中止を決定した。

■「分野・地域横断研修会」の開催（参加想定：各回 50 名）

分野を問わず、気仙地域で活動する対象団体が一堂に会した研修会を、3月中旬に陸前高田市内で開催を企画し、講師との話し合いを進めていたが、大船渡市山林火災の消火活動拠点として陸前高田市が自衛隊及び緊急消防援助隊の拠点となった。また、気仙沼市においても緊急消防援助隊の拠点が設置されるなど、鎮圧が見通せず大規模災害であることから、開催中止とした。

■「分野横断交流会」の開催

気仙地域のNPOが分野を超えて集う全体交流会を、研修会と併催として陸前高田市内施設を会場として開催する方向で講師候補者と打合せを行っていたが、大船渡市山林火災の影響を鑑み中止とした。

■「視察研修」の実施

子ども支援として多様な活動（居場所づくり・困窮世帯支援・多様なセクターとの連携等）を行う「NPO法人Future Seeds」（岩手県盛岡市周辺域で活動）の取り組みについて、2月下旬に視察研修する予定で打合せを進めていたが、大船渡市山林火災の影響を考慮して中止した。

3. 気仙沼・陸前高田・大船渡各市域で活動するNPO等を対象に組織運営基盤強化講座を開催

目 的：

持続可能な組織運営に必要な要素について、テーマを設けて研修を行うことで団体の活動体制を強化し、マネジメントスキルの向上を図る。

対 象：大船渡市、陸前高田市、気仙沼市で活動するNPO等

実施手法：組織運営にかかわる研修会を講座形式で開催（参加想定：各回 20 名）

組織運営の基盤強化を図るための研修会を活動団体の実情に合わせ3市でそれぞれ開催。

組織マネジメントという活動団体に共通する運営に係るテーマを学ぶ場を設けることで、参加団体の異分野交流も促すことを目的とする。

実施内容：

①10/24（木）13:00～「見通す力（財源と資金管理）」

会 場：陸前高田市コミュニティホール中会議室

講 師：田尻 佳史 氏（認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター 常務理事）

参 加：10 名

②10/25（金）9:30～「組み立てる力（事業計画の立て方）」

会 場：陸前高田市コミュニティホール中会議室

講 師：吉田 建治 氏（認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター 事務局長）

参 加：12 名

③11/13（水）「伝える力（情報発信）」

会 場：気仙沼市水産研修センター 研修室

講 師：魚返 洋平 氏（株式会社 電通 コピーライター）

高橋 慶生 氏（株式会社 電通 第2CR プランニング部）

参 加：15 名

④1/30（木）14:00～「提案する力（企画立案）」

会 場：キャッセン大船渡マルチスペース

講 師：古賀 桃子 氏（特定非営利活動法人 ふくおかNPOセンター 理事長）

参 加：21 名

⑤1/31（金）9:30～「推進する力（組織マネジメント）」

会 場：気仙沼市水産研修センター 研修室

講 師：木内 真理子 氏（認定NPO法人 ワールド・ビジョン・ジャパン理事・事務局長）

参 加：22 名

⑥2/18（火）「育てる力・整える力（人材育成）」

会 場：キャッセン大船渡マルチスペース

講 師：大野 覚 氏（認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長）

参 加：15 名

⑦2/19（水）13:00～「巻き込む力（ボランティアコーディネート）」

会 場：岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所

講 師：永井 美佳 氏（社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長）

参 加：16 名

⑧2/20（木）「組む力（連携・協働の在り方）」

会 場：気仙沼市水産研修センター 研修室

講 師：永井 美佳 氏（社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長）

参 加：12 名

※大船渡でも「見通す力（財源と資金管理）」開催を予定していたが山林火災の影響を受け、鎮圧の状況が見通せないことから中止とした。

4. 事業検証、「実施報告書」の作成

2月下旬に「大船渡市山林火災」が発生したことで、おおふなと市民活動センターは、災害時の活動について3者協定を締結している「大船渡市社会福祉協議会」、「大船渡市青年会議所」と共に、火災被災者の急支援活動を優先して行う状況となったことから、本事業への対応が難しくなった。

「気仙地域孤独・孤立対策ネットワーク会議」を開催できる環境下になく、事業検証実施まで至っていないことから冊子の作成を見合わせた。（事業検証が出来次第、自主財源で作成する）